

木村俊介Concert

音 象

物語りの情景とともに

この秋、私達はどんな気持ちで、澄んだ空を見上げていることでしょうか。

今より少しでも、心穏やかであることを願わずにはいられません。

コロナ禍で活動が制限される中、好きな文学作品や戯曲のための音楽を、じっくりと作ってきました。

物語りの中で、人が人を想う時、そこに自然とメロディが流れ出すのです。

晩秋のひと時、音が織りなす名作の一場面に、しばしゆったりと浸って頂ければ幸いです。



木村俊介【笛・三味線 他】

〈木村俊介 website〉 <https://insho.kmlw.net/>

和楽器奏者(笛・三味線他)として活動する一方、作曲・作詞・音楽監督を行う。自作曲によるコンサートでは、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗芸能の旋法・リズムを取り入れた音楽は海外でも高く評価され、これまでに世界5大陸30カ国以上の音楽祭に招聘出演している。

- 18年 ◆多彩なゲストを迎え、音楽活動30周年記念コンサート『きせき』(さいたま芸術劇場・音楽ホール)を開催。CD『きせき』をリリース。
◆慶州『万波息笛 世界“笛”フェスティバル2018』(韓国)出演。
- 19年 ◆カヤグムの朴順雅氏をゲストに自主公演『半夏の夢のひらく頃』開催。
◆JAPAN HOUSE LONDON(イギリス)にて、ピアニストKit Downes氏とDUOコンサート開催。
◆小島千絵子氏記念公演、鼓童『千の舞』(文京シビックホール)にゲスト出演。
- 20年 ◆加藤木 朗氏(舞踊・太鼓)、坂田美子氏(琵琶語り)、稲葉美和氏(箏)をゲストに迎え、怪談・奇談をテーマに自主公演を行う。
(さいたま市・名古屋市)
- 21年 ◆生田さち子氏(ピアノ)・久ちゃん(チンドン太鼓)をゲストに自主公演を行う。(さいたま市・長野県山ノ内町)

ゲスト



西田 ひろみ【ヴァイオリン】

上野学園大学音楽学部卒業。
ヴァイオリンを江藤俊哉、篠崎功子、竹内茂氏に師事。在学中、微分音グループ「シジジーズ」を結成。作曲家冷水ひとみと共にTZADIKレーベルよりCDリリース。ライブ活動、TV番組、CM等の音楽製作に携わる。スタジオワークにも多数参加。
1995～1998年カイロに滞在し、アラブヴァイオリンをアブドダギール氏に師事。現地のミュージシャンとも多数共演。2013年シジジーズの新作「otona」をリリース。2015年イタリアボローニャでの「アンジェリカフェスティバル」に参加。
現在は邦楽器との共演も多くジャンルを超えたヴァイオリン奏者として数々の国内、海外公演に参加している。

ゲスト



稲葉 美和【二十絃箏】

〈稲葉美和 website〉 <https://inaba.kmlw.net/>

4歳より生田流箏曲を学ぶ。
CD「遠くの雨」「あおのむこう」(コントラバスとのデュオ)、「桜の咲くころに」(箏ソロ)等。
オリジナル曲を中心としたコンサート活動をする他、NHKスペシャル「大地の子を育てて」('05年日本賞グランプリ受賞番組)を始めとするTV、ラジオ番組等の音楽制作参加や出演、小椋佳やヤドランカのコンサートツアーに参加するなど、個性的で心地よい音づくりを追求しつつ活動中。
邦楽器の為の作曲・編曲も多数。H.24年度宮城道雄記念コンクール作曲部門第一位。

本公演は、自治体等が定める感染防止ガイドラインに則って開催されます。受付での消毒・検温・会場内でのマスク着用などのご協力をお願いいたします。

※当日、体調が優れない方は来場をご遠慮ください。キャンセル料は発生しません。

※感染拡大状況によっては定員を変更したり、公演を中止する場合があります。予めご了承ください。

ご予約・お問合せ

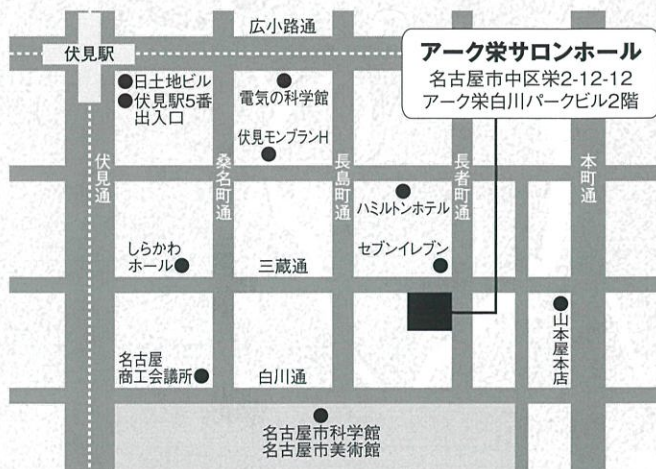
木村俊介 Email insho@sky.plala.or.jp
fax.048-833-7634 (9～19時)

渡辺秀男 tel. 090-7860-0381
fax.0568-77-9374

※感染防止策の一環として、紙のチケットは作りません。

当日は、ご予約名簿での受付となります。

入場料は、お名前を書いた封筒に入れて(釣銭のなきよう)ご用意頂き、当日、受付ボックスにお入れください。



※駐車場はありません。お車の場合は近隣コインパーキングをご利用ください。

〔企画・構成・演出〕木村俊介 〔チラシデザイン・印刷〕龍共印刷株式会社